

ファンドの価値観～Common Values(コモン バリューズ)～ 今日より良い明日を育む長期投資

今月のコモンズレター主な内容

- P2 「投資行動とパフォーマンス」で運用状況をチェック!
- P3 コモンズ30ファンドのポートフォリオはこちらをご覧ください
- P5 今月もさまざまなセミナーをご用意して皆さまをお待ちしています



「こども NISA と金融教育」

一部報道で、NISA の拡充策として、「こども NISA (NISA のこども版)」の創設が話題になりました。『こどもトラスト』を展開しているコモンズにとっては嬉しいニュースです。

こども NISA ?何それ??という方も多いと思いますが、コモンズ投信は民主党政権がこども手当をスタートする段階から、このこども NISA の創設を政府はじめ各方面に提言してきました。

NISA は 20 歳以上を対象としますが、現役世代の方々の悩みのひとつが、こどもたちの教育資金です。大学を卒業するまでに 2000 万円前後が必要となる教育資金を如何に作っていくのかは、家計の大きな課題であり、低金利が続く学資保険の魅力が薄れる中、長期的な取り組みで教育資金を作るニーズは高まっています。現段階では、こども NISA の詳細な内容は不明ですが、英国の事例を参考にすれば、祖父母からの贈与や非課税での長期運用が期待出来るそうです。

英国では、当初「チャイルド・トラスト」という制度として導入され、現在は「ジュニア ISA」として定着しています。この制度が導入された目的は、①国民の貯蓄性向を高め、全ての子どもが大人になる時点で、一定額の金融資産を保有しているようにする。②国民

渋澤と伊井の「今月の想い」

の金融リテラシーを高め、親子で貯蓄の習慣を身に付けて金融機関と適切に取引が出来るようにする、というものです。

私は、こども NISA が成長戦略をフォローする成長資金の供給に留まらず、①金融教育をサポートする制度として推進されること、②教育の機会均等を支援することにつながることを期待しています。金融教育は、マネーゲームのノウハウの提供ではなく、こどもたちが自分のキャリアデザインを考えるためだったり、社会人として自立してからのライフデザインを考えると必要となるスキルだと考えています。

当社の『こどもトラスト』は、そんな想いでスタートし、制度を先取りしています。既に多くの皆さまからご利用をいただき、好評を得ています。コモンズ 30 ファンドを題材に、親子でこどもたちの将来の職業や日本を代表する企業の取り組みなどを話題にしていただけなら嬉しい限りです。



コモンズ投信株式会社
代表取締役社長
伊井哲朗

※隔月で伊井、渋澤が執筆いたします。

基準価額の推移



ファンドのデータ

(2014年7月31日付)

基準価額	19,335円
純資産総額	4,651百万円
受益権総口数	2,405百万口

※純資産総額のグラフは6ページ参照

基準価額（税引前分配金を再投資したものとして算出）の騰落率

(2014年7月31日付)

1ヶ月	3ヶ月	6ヶ月	1年	3年	設定来
1.98%	10.07%	6.22%	13.26%	57.50%	101.59%

直近5期分の分配実績

第1期 (2010年1月18日)	第2期 (2011年1月18日)	第3期 (2012年1月18日)	第4期 (2013年1月18日)	第5期 (2014年1月20日)
120円	130円	0円	200円	200円

投資行動とパフォーマンス（組入比率と組入銘柄に関しては、マザーファンドについての記載となります）

◎7月の組入れ銘柄（組入れ銘柄数、新規買付銘柄・全売却銘柄の有無）

7月末の組入れ銘柄は、1銘柄減少して28銘柄となりました。「投資委員会」において、運用部は新規売却候補2銘柄と新規買付候補1銘柄を提案しました。活発な議論の結果、全売却候補の1銘柄「ローソン」の全売却が承認されました。残る全売却候補1銘柄について委員会メンバー全員のコンセンサスを得られないため継続審議となっています。また新規買付候補1銘柄についても同様に次回の投資委員会で継続審議する予定です。

◎7月のポートフォリオの構成比（株式組入比率）

7月末の株式組入比率は「ローソン」の全売却により92.2%となりました。残り8%程度はキャッシュを持っています。なお月中までは高位（概ね95%台）を維持しました。

◎7月の組入上位10社と投資行動

新規にトップ10に入った銘柄は、「SMC」、「コマツ」、「ユニ・チャーム」、「カカクコム」の4社です。主な投資行動としては、「ローソン」を全売却し、「資生堂」、「シスメックス」などを組入比率調整のため一部売却しました。

◎7月のファンド月間リターンと個別銘柄の騰落率

7月のファンド月間リターンは1.98%の上昇となりました。参考指標として、同月のTOPIXは2.13%上昇しています。ファンドの月間リターンがTOPIXを下回った要因は、「ベネッセホールディングス」の大幅下落などによるものです。なお7月末で投資している28銘柄の内、月次株価騰落率がマイナスとなったのは10銘柄です。

◎運用・調査体制について

是非、7ページ目をご確認下さい。

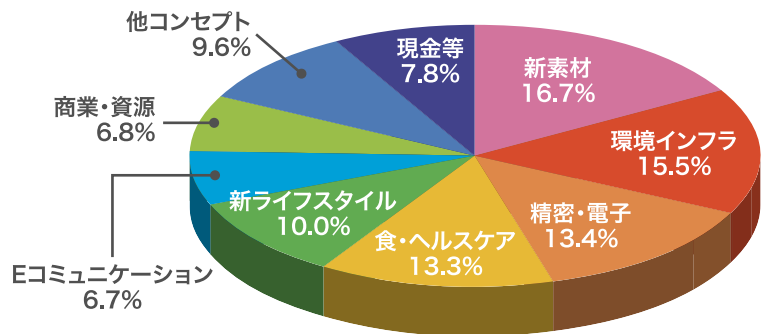
運用部長・チーフポートフォリオマネジャー 糸島 孝俊

ポートフォリオの構成比 (マザーファンド)

	当月末	前月末比
株式	92.2%	▲3.3%
現金等	7.8%	+3.3%
構成銘柄	28社	▲1社

未来コンセプト別構成比

(2014年7月31日付)



※未来コンセプトは全10種類。詳細は7ページ参照

組入上位10社

(2014年7月31日付)

企業名 [コード]	未来コンセプト	概要
三菱商事 [8058]	商業・資源	地球規模の視点で、事業(非金融)と投資(金融)を組み合わせという世界でも稀な事業モデルです。三菱三網領をベースに、長期持続的成長を意識した経営を志向しています。引き続き世界経済の成長を享受して、成長を続けると思います。
シスメックス [6869]	食・ヘルスケア	血液検査機器では、国内第1位、世界第9位、特に血球計数分野では世界No.1の実力を誇ります。更に、赤血球分析から、免疫、DNAへ、大学、研究所、病院を顧客に急発展し、サステナブル企業として成長を続けています。
SMC [6273]	精密・電子	工場の自動化に不可欠な空気圧機器で世界シェアトップです。フェスト(独)との世界2強で、新興国メーカーを寄せ付けません。自動車、電機、機械向けから、医療および食品関連でも成長しています。
東レ [3402]	新素材	レーヨンの生産から始まり、多角化しながら発展。繊維での縫製品事業や炭素繊維複合材料は顧客との強いコネクションを持ち、高い成長が期待されます。自前主義にはこだわらず、M&Aやアライアンスにも積極的。先端材料No.1企業目指し邁進しています。
コマツ [6301]	環境インフラ	多角化の失敗から学ぶ姿勢、キャピラーに並ぶ競争力、それを支えるコマツウエイ(文化)、建設機械をインターネットに繋ぐ新しいビジネスモデルが強みです。
ユニ・チャーム [8113]	食・ヘルスケア	これまで培ってきたマーケティング力を生かし、新興国ではトイレタリーで、先進国ではベッタケアでの成長を目指しています。経営の仕組み化や、他社から学び継続的改善をおこなっていることは、強みの一つです。
カカココム [2371]	Eコミュニケーション	価格.com(家電比較サイト)、食べログ(レストラン口コミサイト)など、利用者3,000万人以上のサイトを複数運営しています。今後も、インターネットユーザーの利便性を最重視し、旅行、不動産、映画など、新規領域での事業開発が期待されます。
資生堂 [4911]	新ライフスタイル	巨大市場の中国、アジアで認められた美の感性、アジア人の肌を知り尽くした技術、おもてなしの心(接客力)が成長の牽引力となっています。
マキタ [6586]	新ライフスタイル	リチウムイオン電池搭載など、軽量・低振動で使用者の健康に配慮をした製品開発を行い、利用時間が長いプロ向けで高いシェアを獲得しています。ものづくりだけでなく、保守メンテナンス体制も充実しており、先進国では原則3日に対応可能な修理体制を構築しています。
楽天 [4755]	Eコミュニケーション	社内公用語の英語化、海外企業買収など、成長に向けた強い意欲が際立ちます。社員による店舗サポートが強みで、理念の共有、教育等の人的資産投資を積極的に行っています。

新規組入投資先

なし。

今月のピックアップ！

コモンズ30の組入れ企業のベネッセホールディングスは、7月9日、「お客さま情報の漏洩についてお詫びとご説明」をプレスリリースし、通信教育講座の「こどもチャレンジ」や「進研ゼミ」の顧客情報2070万件(最大)が漏洩した可能性があることを明らかにしました。

弊社としても7月10日、「ベネッセコーポレーションにおける個人情報漏えい」に対する考えをリリースしています。ベネッセコーポレーションの公表から1カ月近くが経ち、メディア報道などで新たな情報が明らかになってきています。弊社は組入れ企業に対し、5つの軸(成長性・収益性、競争力・ブランド、マネジメント・経営陣、ガバナンス・対話力、文化・理念)を重視しています。弊社の考えを述べた7月10日以降も、今回の件で、同社の5つの軸が毀損することにはならないかなどについて注視しています。

運用部・シニアアナリスト 上野 武昭

投資先の主なニュース

日付	企業名	ニュース
7月1日	旭化成	旭化成は石油化学事業で2018年度までに約600億～700億円を成長分野に投じます。16年4月に化学品の基礎原料であるエチレン生産設備を停止する水島製造所(岡山県倉敷市)には先端技術の試験設備を導入し、新規事業の育成拠点にします。海外でも低燃費タイヤ用の合成ゴムなどの工場を建設し、価格競争が激しい汎用品から高付加価値品へのシフトを鮮明にします。
7月1日	三菱商事	三菱商事が7月1日、戦後の財閥解体後に再び大合同してから60周年を迎えます。これを機にインタビューに応じた小林健社長は、今後も世界規模で事業投資を進めて、新たな収益源を育てる考えを強調しました。
7月4日	ユニ・チャーム	日用品メーカーにも日本からの輸出を拡大する動きがあります。ユニ・チャームは年内に国内工場の稼働率を引き上げて、中国向けに輸出する高機能の乳幼児用紙おむつを増産します。2014年の中国向け輸出額を前年比5～6倍(販売金額ベース)の規模にする計画です。
7月8日	味の素	米穀物メジャー、アーチャー・ダニエルズ・ミッドランド(ADM)は7日、スイスの食品原料メーカー、ワイルド・フレーバーズを現金22億ユーロ(約3000億円)で買収すると発表しました。味の素も買収に名乗りをあげていましたが、実現できませんでした。
7月10日	ベネッセHD	ベネッセホールディングス(HD)が7月9日、最大で約2070万件にのぼる顧客情報が漏洩した可能性がある」と発表しました。同日の記者会見で原田泳幸会長兼社長は「ブランドイメージへの影響は計り知れない」と語りました。日本マクドナルドHDなどの社長を務めた経営手腕を買われ、6月にベネッセHDのトップに就いた原田氏は就任早々、大きな壁にぶつかりました。
7月18日	資生堂	資生堂は今秋をメドにブランド別に損益をみるブランドマネジャー(BM)制を導入することを決定しました。ブランドごとに商品開発から生産、販売までを一貫して管理、売れ行きなどに応じきめ細かな販売促進策を導入できるようにします。損益にまで責任を持たせ全体の収益改善につなげます。
7月18日	丸紅	オーストラリアのニューサウスウェールズ州が実施したシドニー近郊鉄道システムの事業権入札で優先交渉権を得たと発表しました。今秋にも香港の鉄道事業者や豪州の建設会社など6社と共同出資会社を設立する計画で年内にも州政府と契約を結び、2019年の開業を目指します。
7月29日	ホンダ	小型ジェット機「ホンダジェット」の量産機を米ウィスコンシン州で開催するエアショーで7月28日(現地時間)に一般公開します。量産機は今年6月、初飛行に成功しました。欧米の富裕層や企業などの需要を開拓、2015年1～3月に予定している米連邦航空局(FAA)の証明取得後、納入を開始したい考えです。

メディアに登場！

日付	掲載メディア	ニュース
7月4日	フジサンケイビジネスアイ	「トップは語る」のコーナーに伊井のインタビューが掲載されました
7月6日	日経ヴェリタス	1～5面にかけて草食投資隊を大きく取り上げていただきました
7月6日	日経電子版	「マネーブログ カリスマの直言」のコーナーに渋澤が「GPIF改革より休眠預金の活用を」を寄稿しました
7月26日	テレビ東京	『マネーの羅針盤』の「ブルベア羅針盤コーナー」で糸島がコメントしました
7月30日	日経CNBC	「NEWS CORE」に伊井が出演し、NISA他、個人投資家の金融サービスについてコメントしました

「第5回コモンズSEEDCap応援先決定！」村田早耶香氏（認定NPO法人かものほしプロジェクト代表）

7月中旬に開催した最終選考委員会において、ファンド受益者であるお仲間の皆さまから募った候補への推薦を参考にさせていただき、審査基準に基づき協議した結果、村田早耶香氏に決定いたしました！2013年度の『コモンズ30ファンド』の公募投信の信託報酬のうち、弊社収入分の1%相当にあたる42万円をかものほしプロジェクトへ寄付すると共に、発展途上国における児童買春問題という深刻な問題の解決に挑む同団体の活動を、共同セミナーの開催やインターネット媒体などを通じて、年間を通じて応援していきます。来る10月4日の第6回社会起業家フォーラムにおいて、村田氏に対する授賞式を開催いたします。皆さまのご参加お待ちしております。詳しくはウェブサイトにて掲載中のやプレスリリースやブログをどうぞご覧くださいませ。



村田早耶香氏



委員会終了後のほっとした様子。写真左から日本フィランソビー協会理事長の高橋陽子氏、日本財団の経営支援グループ事業企画チームのリーダーの森啓子氏、コモンズ投信渋澤、馬越、伊井

かものほしプロジェクト
<http://www.kamonohashi-project.net/>

セミナーでコモンズを体験しませんか！？

セミナー名	日付	時間	場所
はじめてのコモンズ	8月4日(月)	14:00～16:00	東京都千代田区 (コモンズ・オフィス)
	8月9日(土)	13:00～15:00	
	8月12日(火)	14:00～16:00	
	8月13日(水)	19:00～21:00	
草食投資隊のタベ2014 ～草食なのにバーベキュー!!～	8月6日(水)	19:00～21:00	東京都新宿区 (森のピアガーデン・神宮外苑児童遊園内)
川口博事務所ミライビジョンセミナー 「日本経済：2020年へのビジョン」	8月8日(金)	19:00～21:00	東京都千代田区 (四ツ谷ビジネスラウンジ)
渋澤健とのランチセミナー「今日よりも、良い明日へ ～コモンズ投信と一緒に考える2020ビジョン」	8月9日(土)	12:00～14:00	神戸市中央区 (plug078 スタジオA)
日本経済を動かす草食投資隊が 肉食系高感度岡山人に伝える！講演会	8月9日(土)	19:00～21:00	岡山県岡山市 (岡山ムーブアップカフェ)
	8月10日(日)	13:00～15:30	
くつろぎBAR	8月20日(水)	18:00～20:00	東京都千代田区(コモンズ・オフィス)
コモンズ30塾スペシャル編 「アフリカの成長を担う女性の活躍」	8月27日(水)	19:00～21:00	東京都千代田区 (新丸ビル・東京21Cクラブ)
第6回コモンズ社会起業家フォーラム (フォーラムの部)	10月4日(土)	14:30～17:00	東京都千代田区 (日比谷図書文化館内)
第6回コモンズ社会起業家フォーラム (懇親会の部)		17:00～18:45	

※セミナーの詳細、お申し込みは弊社ウェブサイトまたはコールセンターからお願いいたします。

<http://www.common30.jp/seminar/> 03-3221-8730 (コールセンター、平日午前9時～午後5時受付)

■ 今月のコモンズは！

皆さん、こんにちは。

あっという間に6月が終わり、7月は今年2回目の定例運用報告会を行いました。コモンズ投信は2つのファンドの運用報告会を対面（報告会）と動画配信で行っています。

運用報告は、私たちコモンズ投信にとって大変重要な仕事のひとつです。私たちは責任と自信をもって、皆さんからお預りしている大切なお金をどのような想いと戦略をもって運用しているのか、自らの口できちんとお伝えしなければなりません。本当なら日本全国で報告に行脚したいところですが、そればかりをしているわけにもいきませんので、遠方にお住まいのかた、お時間が取れないかたには、動画にて代替させていただいています。

「ご自分がコモンズに託したお金がどんな企業の成長に活かされているかを知り、気がつけばそれらの企業のがんばりを応援している自分がある」皆さんのなかにそんな変化が生まれたらうれしく思います。動画では皆さん一人ひとりのお顔をカメラの向こうに想像しながら報告とメッセージをお送りしています。ぜひご覧ください。

*コモンズ30ファンド2014年第2四半期運用報告会 動画(22分) <http://youtu.be/xW57IMT0FR8>

マーケティング部 横山玲子

■ お客さまの声

セミナー参加者からコモンズへいただいたメッセージをご紹介します。

参加セミナー：「GE 世界基準の仕事術」から学ぶグロースバリュー

お客さま 男性

これからも高い志（企業理念）を持った企業をご紹介いただきたいと思います。

今回の様になかなか知ることのできない企業内部の話などを伺う機会が今後もあればと思います。対話形式という切り口もとても良いと思います。

お客さま 男性

すべての社員がリーダーとして頑張る会社の強さを学びました。広い視野の重要性や人事の重要性にも気づかされました。

本日のセミナーとても良かったです。色々なセミナーを開催されている様なので口座を開きセミナーにも参加したいと思いました。

お客さま 女性

お客さま 女性

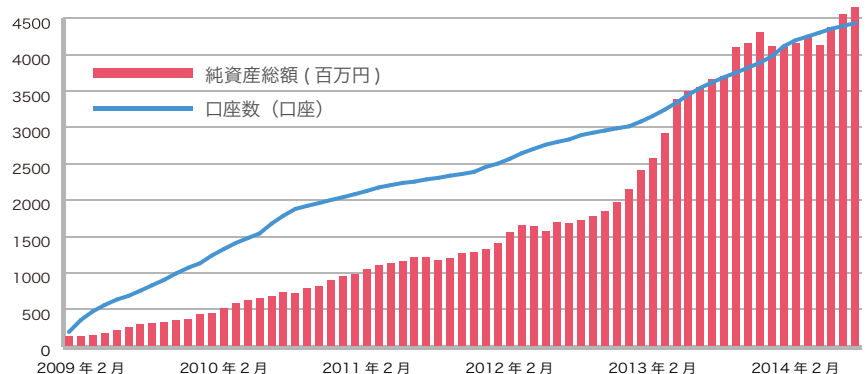
■ お客さまのデータ

(2014年7月31日付)

顧客数	4433人	(+38)
うち積立	2741人	(+3)

()内は前月比

■ 口座数と純資産総額の推移



コモンズ流投資判断

「投資委員会と運用部」

- 新規組入投資先と全売却投資先の決定は、投資委員会での全員一致が原則
- 20%以上の現金比率についても、投資委員会で決定
- メンバーと役割は以下の通り

伊井 哲朗	代表取締役社長 最高運用責任者	・投資委員会議長 ・10～20%の現金比率の決定
渋谷 健	取締役会長	・非財務的な企業価値を含む経営の視点
糸島 孝俊	運用部長 チーフポートフォリオマネージャー	・新規組入・全売却の投資委員会への提案 ・組入先ウェイトのリバランス(2%～4%) ・10%以下の現金比率の決定
上野 武昭	運用部 シニアアナリスト	・新規組入・全売却の投資委員会への提案
鎌田 聡	運用部 シニアアナリスト 兼 ポートフォリオマネージャー	・新規組入・全売却の投資委員会への提案

「投資先選びのプロセス」



未来コンセプトについて

当ファンド独自に行っている業種分類です。以下のように10種類に分類を行っております。

コモンズ流未来コンセプト10				
商業・資源	環境インフラ	代替エネルギー	新素材	未来移動体
精密・電子	食・ヘルスケア	新ライフスタイル	E-コミュニケーション	教育・娯楽

コモンズ30ファンドの費用について

購入時手数料	販売会社が、別途定める購入申込手数料を申し受ける場合があります。
換金手数料	ありません。
運用管理費 (信託報酬)	ファンドの純資産総額に年 1.242%(消費税込)を上限とした率を乗じて得た額とします。 なお、運用実績における基準価額は、信託報酬控除後のものです。
信託財産留保額	ありません。
その他の費用 ・ 手数料	当ファンドに組み入れる有価証券等を売買する際の売買委託手数料およびこれにかかる消費税等 相当額などの実費が投資信託財産より控除されます。また、目論見書・運用報告書等作成費用、監査費用、 信託事務に要する諸費用等として、純資産総額の 0.108%(消費税込)を上限として投資信託財産より 控除されます。

※上記の手数料(費用)等の合計額については、保有期間に応じて異なりますので、上限額等を事前に示すことができません。

コモンズ30ファンドのリスクについて

当ファンドは、値動きのある有価証券等に投資するため、その基準価額は変動します。したがって、お客さま(受益者)の投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により損失を被り、投資元本を割込むことがあります。委託会社の運用により生じるこうした基準価額の変動による損益は、すべてお客さま(受益者)に帰属します。なお、投資信託は預貯金と異なります。

※リスクの要因は、上記に限定されるものではありません。詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

お申込みメモ

信託設定日	平成21年1月19日
信託期間	無期限(ただし、ファンドの残存口数が10億口を下回った場合等には信託期間の途中で信託を終了させることがあります。)
収益分配	毎決算時に、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行わないことがあります。当ファンドは分配金再投資専用です。よって、分配金は税金が差し引かれた後、自動的に再投資されます。なお、収益の分配に充てなかった利益については、運用の基本方針に基づいて運用を行います。
購入単位	販売会社によって異なります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。
購入価格	購入申込日の翌営業日の基準価額
換金単位	販売会社によって異なります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。
換金価額	換金申込日の翌営業日の基準価額
換金代金の支払い開始日	換金申込日から起算して5営業日目
申込締切時間	購入・換金ともに原則毎営業日の午後3時までです。 午後3時を過ぎてのお申込は、翌営業日のお申込みとして取扱います。

お問い合わせ先	■コールセンター (受付時間/平日 9時~17時) 03-3221-8730	■メール commons-call@commons30.jp
	◆本資料は、コモンズ投信が投資家の皆さまに情報提供を行なう目的で作成したものであり、投資勧誘を目的に作成されたものではありません。◆このレポートは、信頼性が高いと判断された情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。記載された意見・見通し等は作成日時点のものであり、将来の株価等の動きやファンドの将来の運用成果を保証するものではありません。また、将来予告なしに変更される場合もあります。 ◆投資信託の取得を希望される方は、必ず目論見書の内容をご確認のうえ、ご自身の判断でお申し込みください。	

金融商品取引業者
関東財務局長(金商)第 2061 号
加入協会 一般社団法人投資信託協会

コモンズ投信株式会社
〒102-0093
東京都千代田区平河町2-4-5 平河町Kビル5階